



▲炬火リレー 「広報たかはま」 H6.11.15号



▲「広報たかはま」 H6.10.1号



◀炬火リレー中継地
広報たかはま」 H6.11.15号



◀大会マスコット
「シャッチー」

第49回国民体育大会「わかしゃち国体」 ～炬火リレー、少年スポーツ交流軟式野球～

メダル獲得で湧いた「リオオリンピック大会」が閉会したが、オリンピックのシンボルは、「聖火」。国民体育大会では、「炬火」という。

平成6年の「国民体育大会」夏季大会・秋季大会は、愛知県で開催（愛称：わかしゃち国体）された。その秋季大会の開会式で点火される「炬火」のリレーは、愛知こどもの国（西尾市東幡豆町）で採火され、吉良町・一色町（当時）、碧南市と引き継ぎ、市内の6区間を14人編成のリレー隊（一般公募により決定した総勢84人のランナー）により、東浦町へと引き継いだ。市内各区間の中継地では、リレー隊を歓迎するアトラクション演奏がされ、沿道では小学生や園児たちが、あたたかい声援を送っていた。

この晴れの舞台上で力走した1人、内藤恭さん（八幡町）は、「国体は全国持ち回りで開催されるので、次はいつ愛知県で開催されるかわからない。そんななか、若い時期に炬火リレーに参加するという2度とできない経験ができて、非常に幸運であり、楽しく走ることができました。」と語ってくれた。

また、高浜市において、デモンストレーションとしてのスポーツ行事「少年スポーツ交流軟式野球」を開催。県下35チームが参加し、4つのゾーンで優勝を争い、Aゾーンで高浜軍が優勝、Dゾーンでラビットボーイズが2位と大健闘であった。

参加した子どもたちを始め、ボランティアとして協力してくれた方の胸にも半世紀に一度のイベントとして心に残ったことだろう。

“撮っておき” の たかはま

【第66回】

「ひと」「もの」「文化」などなど、有形・無形を問わず、高浜市の日常の暮らしの中にあるとっておきの「お宝」を紹介します。

LEIA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

広報たかはま
編集・発行／高浜市役所総合政策グループ

〒444-1398 愛知県高浜市青木町四丁目1番地2
TEL (0566) 52-1111 FAX (0566) 52-1110
<http://www.city.takahama.lg.jp/>
電子メール info@city.takahama.lg.jp

早期配布にご協力ください。